

議 議 議 議 町	本日 7 月 2 8 日、議会運営委員会を開催いたしました。本日をもって招集されました令和 5 年第 3 回厚沢部町議会臨時会の運営につきましては、議事日程によることとし、会期については、本日 1 日間とすることに決定しましたので、報告いたします。 なお、提出案件の審議については、質問者、答弁者とも簡潔明瞭な質疑、応答を心がけ、円滑な議会運営を行いますよう御協力をお願いし、委員長報告といたします。 お諮りします。本臨時会の議会運営については、委員長報告のとおりとし、会期は本日 1 日間にしたいと思います。これに御異議ありませんか。（異議なしの声あり） 異議なしと認めます。したがって、会期は本日 1 日間と決定しました。 提出案件は、補正予算案 1 件であります。 町長から提案理由の説明について、発言を求められておりますので、これを許します。 町長 令和 5 年第 3 回厚沢部町議会臨時会の開会にあたり一言ご挨拶と、提案理由を申し上げます。 私が町長に就任して以来 3 ヶ月が経過しました。第 2 回議会定例会で提案いたしました重要施策につきましては、認定こども園の無償化や学校給食費の無料化をはじめ、高校生の通学定期券購入費補助、夢に繋がるトップアスリートとのスポーツ交流講座の開催、誕生祝金の増額、町内会街路灯助成の増額などに取り組んでまいりました。今後もできるものから着実に実施してまいります。 さて、政府は経済財政運営の指針である「骨太の方針」を 6 月 1 6 日に閣議決定しました。「時代の転換点」ともいえる構造的な変化と課題に直面する中、新しい資本主義の実現に向けた
--	---

議 長	取り組みを加速させ、新時代にふさわしい経済社会の創造を目指すとしております。しかしながら、政策の目玉である少子化対策では児童手当を大幅拡大するなど、2030年代当初までの予算倍増を明記する一方、その財源は結論を先送りしており、防衛費増額の財源確保についても不透明感が残っています。また、新型コロナウイルス感染症対応として実施されてきた緊急時の財政支出を必要以上に長期化・恒常化させないよう歳出構造を平時に戻していくとしており、地方の一般財源総額の確保・充実についてはより注意深く動向を見ていく必要があります。 去る7月19日、千葉県浦安市のオリエンタルホテル東京ベイで開催された表彰式において、「日本子育て支援大賞」を受賞してまいりました。自治体部門では全国で4自治体を受賞し、北海道では初めての受賞となりました。大変名誉なことであり、本町の子育て支援策が認められたものと考えております。これを励みに子どもたちの未来のために、より一層、子育て支援に取り組んでまいります。 次に、本臨時会に提案いたします案件は、補正予算案1件であります。 議案第1号の令和5年度厚沢部町一般会計補正予算につきましては、1,703万2千円を追加し、予算の総額を46億1,287万6千円とするもので、内容は、昨年9月に閉店となった鶉町のコンビニエンスストアの再開を支援するための補助金及び西鶉橋橋梁補修工事費の増額であります。 詳細につきましては、副町長、関係課長に説明にあたためますので、ご審議の上、ご賛同賜りますよう、宜しくお願いを申し上げます。 これより議事に入ります。
------------	---

議	長	日程第5 議案第1号令和5年度厚沢部町一般会計補正予算、議題とします。
議	長	議案の説明を求めます。
議	長	総務財政課長
総務財政課長		議案第1号の令和5年度厚沢部町一般会計補正予算（第3号）の内容について、説明いたします。（議案内容説明記載省略）
議	長	説明が終わりましたので、質疑に入ります。
議	長	最初に歳入全般について質疑ありませんか。ページ数は4ページです。
議	長	歳入全般について質疑ありませんか。
議	長	それでは、次に歳出の質疑に入ります。歳出は、2款総務費と8款土木費の二つに分けます。
議	長	2款総務費について質疑ありませんか。ページ数は5ページです。
議	長	10番 佐々木議員
佐々木議員		鶉町コンビニ開設支援ということで、これについて協議会等でも話題提供ということで、協議してる件にございますけども、買い物弱者支援ということで反対するものではございませんけども、私3点について改めて確認したいというふうに思っています。1つはですね、過疎会社が担うということで前民間の経営者においては賃貸料が大きい負担になっていたということで、家賃がどの程度が負担になるというのが1つです。それと2つ目にはですね、従業員5人を募集するということの説明を受けておりますけども、専門的知識を持ち合わせた人材確保が大事でないかと思うんですが、そういった部分の人材確保をどのように進めるのか。そして3点目にはですね、民間経営で、新しい町長になられても、総論コンビニ開設ということに賛成するんですけど

議 長 政 策 推 進 課 長	も実際の利用がどうなんだという部分の疑問があるわけです。町が開設するという事となると持続的展開を進めるという上ではですね、予約注文取引といいますか、そういった部分も盛り合わせた経営を展開していかなければならないんでないかと考えるところです。その3点について、ご返答お願いいたします。 政策推進課長 3点のご質問でございます。まず1点目の賃料の関係でございますが、以前は月20万円を賃料として負担していたと、年間240万円ということですね。今後なんですけど、ここは農協さんと打ち合わせ現在しておりまして、月3万5千円程度を上限に交渉進めているところでだいたいそのあたりにはおさまるとは考えております。年にしますと、42万円ですか、というかたちを予定しております。次に人材の関係で、現在の計画では5人募集するということで考えております。高度な専門知識が必要じゃないかというところですが、やはり私たちとしましても経験者が来てくれれば一番良いとは思っていますが、もし未経験の方が来ても現在契約を進めている流通の方ですね、そちらの方でのフォロー体制、まず研修期間というものを設けてくれてしっかり研修してから開設するという事となりますし、月に1回程度アドバイザーが訪問してきちんと指導、店舗の悪いところもチェックしてくれるということですので、ここは本当に良い人材が確保したいというのが本音ですけども、まずは人材を確保してオープンに繋げていくという考えでございます。次に、利用がどの程度されるのか疑問ということで、佐々木議員の方からは持続性を保つためにはきちんと利用して、その方法としては予約取引なんかをきちっと使っていくべきではないかということかと思っております。それは私も仰るとおりだと思ってまして、基本的にはどこ
-------------------------------	---

	のコンビニでもポスレジというもので発注しますので、予約を受ければポスレジで発注を受けるということになっていくと思います。ただ、課題になるのが先ほどの人材の関係とも絡んでくるんですけども、人材によっては例えば宅配ができるかできないか、どれくらいの開設時間になるのかという課題も出てきますので、そこについては募集状況を見ながら開設時間を決めてどうやって取り組んでいくか。ただ、多くの人に利用していただくというのが採算性・持続性という観点でも大事ですし、あくまで行政サービスですから地区の人がきちんと使っていただくという大前提がありますので、私どもも過疎会社に任せるのではなく補正予算が通りましたら地域に入って説明会をして皆様の理解を得ていくっていうかたちで進めていきたいと考えております。以上です。
議 長 佐々木議員	10番 佐々木議員 大変期待してございますので、ぜひとも成功になるように進めていただきたいということを重ねて申し上げます。
議 長 上戸議員	4番 上戸議員 この件に関しては、昨日の新聞にも取り上げられまして地域の方もそれで楽しみに待っている案件だなと感じているところであります。またこの件に関しましては、議員協議会でも説明を受けておりますけども、ハマナスクラブとして店舗を運営して赤字が続くようであれば撤退するというような説明も受けております。この撤退でありますけども、どのような状況になったら撤退するのかというような基準がありましたらお知らせ願いたいと思います。
議 長	政策推進課長

政 策 推 進 課 長	上戸議員ご質問のとおり、赤字ということも想定しながら現在進めているというのが実情でございます。町長の方針としましては、例えば収支見て赤字になったからすぐ撤退というわけではないんですが、明確な基準というのは現在つくってはおりません。ただ、あまりにも赤字が大きいということは地域の利用ニーズがどうなのかという問題もありますので、そこについては経営状況を見ながら判断していきたいと考えております。なお、経営状況につきましては毎年度、素敵な過疎、町が100%出資の会社ですので、6月定例会で経営状況報告の方にきちんと載せて議会にも報告し、その後必要があれば皆様に説明しながら経営状況を見ながら判断していきたいと、現時点では明確な基準はないということでご理解いただければと思います。以上です。
議 長 上 戸 議 員	4 番 上戸議員 今現在では明確な基準はないというようなことで、今の説明ではそういうふうに取りましたけど、実際運営してみて、今年で500万円赤字になったといった場合どうするのかと、1年や2年で撤退しないというふうな説明もありましたけども、私はこの店の経営に関して非常に厳しいだろうなというような感触を持っております。この赤字が例えば5年間我慢するんだとか3年で撤退するんだとか、こういうものをあらかじめ持つておくべきでないかなと。今やってみてどういうふうになるかわからないというふうな説明でありますけども、どうも納得いかないんでその辺もう1回説明をお願いしたいと思います。
議 長 町 長	町長 明確な基準ということでありますけども、今日これでもし議決をいただくということになりましたらですね、最低でも3年くらいはやっていかなければならないなと思っております。ただ、

	協議会でもお話させていただきましたけど、毎年きちっと経営状況を皆さんと公表しながら協議して、この先どうするんだと対応策も考えながらやっていきたいというふうに思います。当然赤字になって何百万も支出できるのかと、そういうときも協議していただきますけれども地域の方にもですね、当然のごとく地域の要請でこう今やろうとしているわけですから、利用が本当に少ない、赤字ばかり続くということであれば、そこでまた地域の方にもお願いをしながらですねお店を始めた以上は長く続けていきたいなと思っております。毎年ですね、先ほども言いましたけれども実態を皆さんにお知らせして翌年度はどうする、その翌年度はどうするというようなことを検討していきたいというふうに思っております。
議 長 上 戸 議 員	4 番 上戸議員 今、たぶんそうなんだろうなというようなことで、私も実際最後の数字が分からない段階で質問しているということも十分認識しています。それでもう1つなんですけども、前回の議員協議会等で説明受けておりますけども、買い物難民対策にもなるんだろうなというようなことで、あの近辺の方の車の持てないお年寄りの方はそうなんでしょうけども、例えば遠く離れている相生、共和、木間内、社の山、その方面のお年寄り、車の持てないお年寄りには全然恩恵がないんですよ。そういうふうな面というのは何か考えているかどうか、これもお答え願いたいと思います。
議 長 政 策 推 進 課 長	政策推進課長 確かに上戸議員ご質問のとおり、鶉地区、面積広くて遠い方もいっぱいいらっしゃいます。やはり車がなければ、鶉町という場所であっても来れない方がいるのも確かに事実なのかなと思います。

議 長 議 長 香 川 議 員 議 長 政 策 推 進 課 長	ます。そういった場合には、例えば福祉サービスだとか今後検討される公共交通サービス、そういったものを総合的に組み合わせながら地区の買い物難民対策や、コミュニティの維持というのをどう考えていくかという論点になりますので、まだ現在抽象的な答弁になってしまうんですけど、利用状況見ながらその辺も検討させていただければと考えております。以上です。 他に、2款総務費についての質疑ありませんか。 5番 香川議員 私からは、1点だけお伺いしたいんですけども、ハマナスクラブ、経営的にうまくいくことを私も望むところではあるんですけども、先程上戸議員も仰るとおり結構経営的に厳しいかなと私も思うんですけども、もし赤字になった場合、事業主体が素敵な過疎づくり株式会社なので、その収支でやりくりするような格好になるのか、その辺お伺いしたいと思います。 政策推進課長 確かに、町は補助金を出して、経営主体は素敵な過疎づくり株式会社ということになりました、コンビニの経営といいましても今までなかった部分に開設するわけですから、経営が厳しいということも考えられます。経営に関しまして厳しい状況にはなるんですけども、収支も見ながら例えば開設時間とか人員とか工夫しながらなるべく赤字を抑えながらやりたいと考えております。ただそれでも赤字になるということがありましたら、そこは赤字の額にもよると思います。町でも素敵な過疎づくり株式会社に委託業務なりなんなりやって、その部分できちんと出しているお金もございますので、全体の過疎会社の収支を見ながらやっていきたいとは考えているんですが、大きな額であれば過疎会社自体の資金もございますので、その額を見ながら検討という
--	---

議 議 議 議 議 議 議 上 戸 議 員	長 長 長 長 長 長 長 員 ことになってくるのかと現時点では考えております。以上です。 他に、２款総務費について質疑ありませんか。 それでは２款総務費について質疑を終結します。 それでは、次に８款土木費について質疑ありませんか。ページ数は６ページです。 ８款土木費について質疑ありませんか。（発言する声なし） それでは、質疑を終結します。 討論に入ります。 ４番 上戸議員 今回、出された補正予算で地域交流拠点開設事業費、１，５０３万２千円の関係でこれの計上 執行に反対するものであります。提案された地域交流拠点開設事業費の内容については、議員協 議会等で説明を受けていることでありまして、大体的内容についてはわかります。今回１，５０ ３万２千円はこの開設に係る当初の費用を支援するものであり、赤字になればこれを補填し連続 して赤字になれば明確な基準はないというものの撤退するというような説明も受けております。 地域の町民としては便利になることから開店を待ち望んでいるということも十分承知していると ころでありますし、町長も住民の要望に応えたいというところも十分に理解できるところであり ます。しかしながら、このことにより間接的にも町が民業に参入することになり民間の事業者が タバコ１個缶コーヒー１本でも売り上げが減少することに繋がるわけであります。また、経営的 に赤字が連続するようであれば撤退するということでありますが、撤退するのは参入するよりも 難しいものであると私は思っております。館地区でもスーパーがありますけども、このスーパー
--	---

議 議 中 山 議 員	の本店に確認したところ、収支面では赤字で経営的は随分厳しいと、当面の間は再編は考えていないということではありますが、このスーパーの営業が鶉町で町がスーパーを営業するようなことで、このことが契機になって廃止の動きが進んだり、助成の要望が来ることも否定できないわけであります。本町新町地区の商店でも同じようなことが言えるのかなと思っています。町から遠い地区の、いわゆる買い物難民の対策として現在週1回、1ヶ月3回の買い物移送サービスを行っていますが、これの充実などをやらなければならないことがたくさんあるというふうに思っております。言いたいことはたくさんありますが、以上で私としては今回の提案に賛成できないということですので、宜しくお願いします。 他に討論ありませんか。 1 番 中山議員 今、上戸議員から行政がこのコンビニに参画するということは、いかななものかというようなことで反対ということでございますけども、地元の議員として、地元の声としてこの町長の決断というのは全国的にも珍しいことだと思います。そういう中で、いかに困っている人の手を差し伸べるかということが出来るのかと。我々にとっても、行政にとってもこれに携わることがいかなものかというのは、そういう懸念はあります。ですけども、行政サービスとした中でこれは今の人口減少の中では、やはり大変重要なことだと思います。やった結果が果たしてどうなるかというのは私も疑問符はありますけども、やはり町民の要望、そして今の実態、当町の今の実態を踏まえた時には、やはり町長の勇気というのは大変重要なものだというふうに思っています。ですので、私は是非今回この事業をやっていただきたいと思っていますので私は賛成して、賛成
-----------------------------------	--

議	長	討論といたしたいと思います。
議	長	他に討論はありませんか。
議	長	それでは、討論を終結します。
議	長	これより、議案第 1 号令和 5 年度厚沢部町一般会計補正予算を採決致します。
議	長	この採決は、起立によって採決します。
議	長	なお、議決は出席議員数の過半数であります。
議	長	それでは、議案第 1 号令和 5 年度厚沢部町一般会計補正予算、原案のとおりに決定することに賛成の方の起立を願います。
議	長	起立多数であります。
議	長	したがって、議案第 1 号令和 5 年度厚沢部町一般会計補正予算は原案通り可決されました。
議	長	以上で、本臨時会に提出された案件の審議、全部終了しました。
議	長	これをもって、会議を閉じたいと思います。
議	長	令和 5 年第 3 回厚沢部町議会臨時会、閉会いたします。ご苦労様でした。（ 1 0 : 2 9 ）